



2021年3月19日

各 位

会 社 名 株式会社 中広  
代 表 者 名 代表取締役社長 中島 永次  
(コード番号 2139:東証第一部・名証第一部)  
問 合 せ 先 取締役管理本部長 倉橋 誠一郎  
(TEL 058-247-2511)  
(URL <https://www.chuco.co.jp/>)

## 配当予想の修正（無配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の臨時取締役会において、「2021年3月期第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」において未定としておりました2021年3月期の期末配当について、下記のとおり決定いたしましたので、お知らせいたします。

なお、当社株主優待制度による優待の実施につきましては、2020年9月4日付「株主優待制度の変更に  
関するお知らせ」のとおり、2021年3月31日時点の当社株主名簿に記録された、1単元（100株）以上を  
6ヶ月以上継続保有※されている株主様を対象に実施する予定ですので、あわせてお知らせいたします。  
（※2020年9月末及び2021年3月末時点で当社株主名簿に同一の株主番号で連続して記録）

### 記

#### 1. 配当予想修正の内容

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2021年1月29日発表)	—	未定	未定
今回修正予想	—	0.00	0.00
当期実績	0.00	—	—
前期実績 (2020年3月期)	0.00	0.00	0.00

#### 2. 配当予想（無配）の理由

当社は、株主への利益還元を経営上の重要な課題として考えており、将来の事業拡大に備え内部留保による企業体質の強化を図りながら、業績に応じて株主に対し安定した配当を維持していくことを、利益配分に関する基本方針としております。

2021年3月期については、期初より新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の拡大によって広告事業は甚大な影響を受け、第2四半期連結累計期間において大幅な営業赤字となりました。第3四半期には、当社グループ主力の地域フリーマガジンにおける発行エリアの市町村や企業・団体を中心としたコロナ禍での経営効率化営業の展開等により、当社グループの業績も四半期黒字となったものの、緊急事態宣言の再発令および首都圏4都県において再延長されるなど、第4四半期において第3四半期連結累計期間の営業赤字を取り戻す見込みは立っておりません。また、現時点においてコロナ禍の収束時期や業績見通し等を推し量ることが困難な状況が継続していることから、誠に遺憾ではございますが、2021年3月期の期末配当金を「未定」から「無配」に修正させていただきます。

以上